

中川町 個別施設計画

2021.3

Nakagawa



中川町

中川町 個別施設計画

目次

I	個別施設計画【公共施設】の概要	1
1.	個別施設計画策定の背景と目的	1
2.	個別施設計画策定の範囲と計画期間	3
II	公共施設を取り巻く環境	4
1.	将来の人口予測～中川町人口ビジョンより	4
2.	本町の財政状況	5
3.	公共施設の現状	7
III	本町施設更新の基本方針	9
1.	本町が目指すべきまちづくりの基本方向	9
2.	「中川町公共施設等総合管理計画」に掲げる基本方針	9
3.	個別施設更新方針と優先順位の考え方	12
IV	各施設の方針	14
1.	対象施設の一覧	14
2.	本計画の組み立て	16
3.	市民文化系施設の方針	18
4.	社会教育系施設の方針	23
5.	スポーツ・レクリエーション系施設の方針	24
6.	産業系施設の方針	27
7.	子育て支援施設の方針	29
8.	保健・福祉施設の方針	30
9.	医療施設の方針	32

1 0 . 行政系施設の方針	3 4
1 1 . 公園の施設の方針	3 8
1 2 . その他の施設の方針	3 9
V まとめ	4 2
1 . 15 年後に実現する本町の姿	4 2
2 . 個別施設計画の達成による財政効果	4 3
3 . 本計画の推進体制	4 4

本文中、各表の金額は表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。

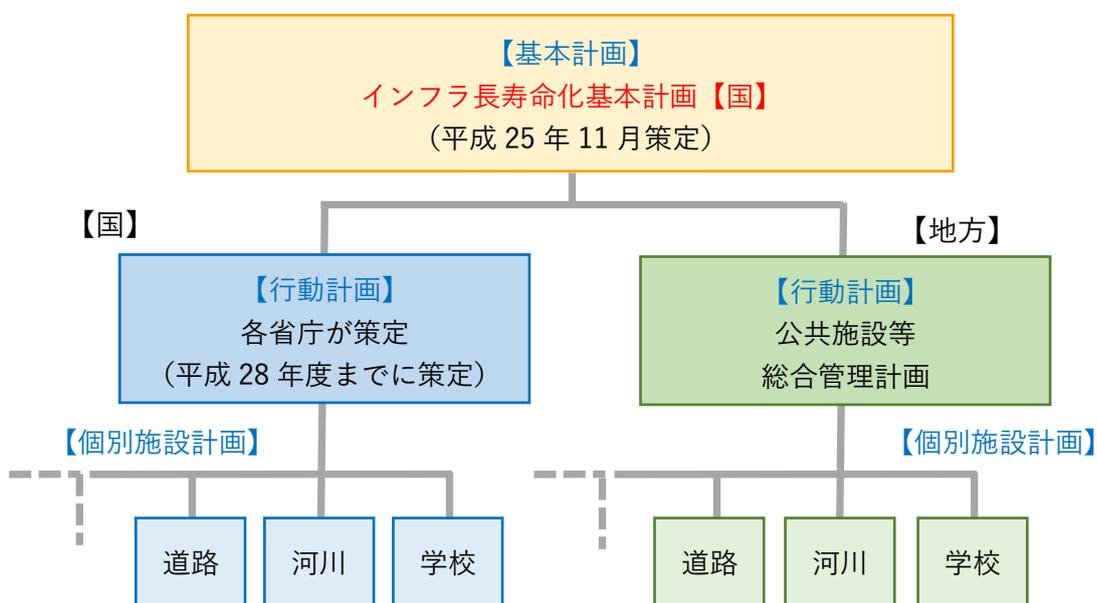
I 個別施設計画【公共施設】の概要

1. 個別施設計画策定の背景と目的

(1) 個別施設計画策定の背景

全国的に高度経済成長期に整備した公共施設の多くで老朽化が進行し、近い将来、一斉に更新時期を迎えようとしています。

国においては、平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）を定め、インフラを管理・所管する者に対し、当該施設の維持管理費や更新を着実に推進するための行動計画や施設ごとの個別施設計画の策定を要請しています。



(参考：総務省 [インフラ長寿命化計画の体系])

本町で保有する公共施設は、1980 年代に建設されたものが多いことから、老朽化が進行し近い将来、一斉に建て替え時期を迎えることとなります。

それに対し、人口減少や少子高齢化の本格化に伴い、町税などの収入減少が見込まれる一方で、扶助費などが増加することで町の財政状況は大変厳しくなることが予測されます。

そのため、公共施設等を現状のまま維持、更新し続けることが困難となっており、適切な維持管理ができない状況を放置しておく、施設の荒廃や事故につながることを懸念されます。

(2) 個別施設計画策定の目的

このような背景から、本町における公共施設等の適正配置や効果的・効率的な運営の方向性を示すべく、2016年12月に公共施設等の全体像を明らかにし、長期的な視点を持って、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的として「中川町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定しました。個別施設計画は、総合管理計画に基づき施設ごとの取組方針等を示すことを目的としています。

■主な検討項目

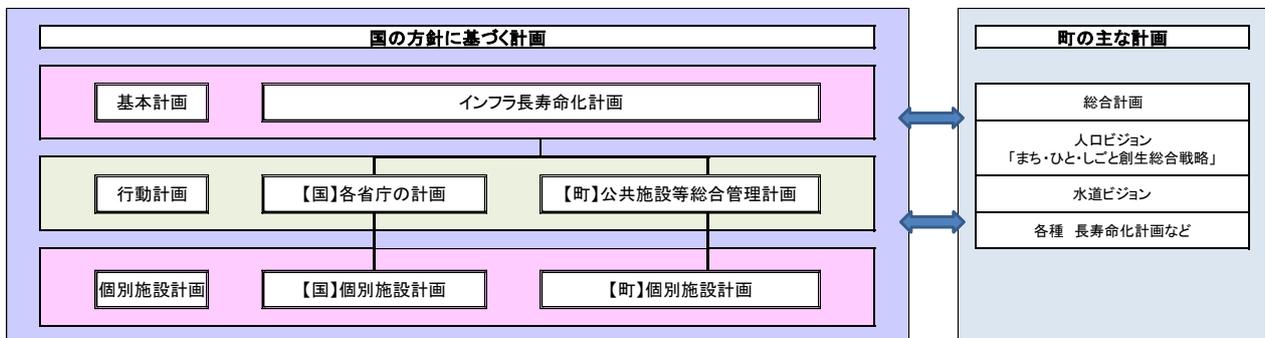
- 財政制約下での適正な資産更新（更新や統合・廃止等）
- 人口減少に伴う適正施設数の調整
- 既存施設の長寿命化工事による法定耐用年数の延長

(3) 個別施設計画とその他の計画との位置づけ

本町にはまちづくりの最上位に位置付けられる「第7次中川町総合計画」をはじめとする各種計画があり、本計画は、これらの計画との調和を図る必要があります。

各種計画の全体像は、以下のとおりです。

■計画の全体像



2. 個別施設計画策定の範囲と計画期間

(1) 本計画における個別施設計画作成の範囲

本町ではこれまでに、本計画とは別に以下の個別施設計画（長寿命化計画）を策定しています。本計画はこれらと別に作成するものです。これまでに作成した個別施設計画は以下のとおりとなります。これらの個別施設計画（長寿命化計画）と本計画は相互に連携をとり、計画推進を図ります。

■すでに作成された個別施設計画（長寿命化計画）

- | | |
|-----------------|------------------|
| ●中川町橋梁長寿命化修繕計画 | ●中川町簡易水道事業経営戦略 |
| ●中川町公営住宅等長寿命化計画 | ●中川町農業集落排水事業経営戦略 |

また、上記以外のインフラ系施設については、別途、国からの作成要請があるため、除外するものとして。上記を踏まえ、本計画は以下の分類に対して、計画の作成範囲とします。

■当該計画の該当範囲

施設分類名	主な施設
市民文化系施設	公民館等、各休養施設、中川町交流プラザ、生涯学習センターちやいむ など
社会教育系施設	エコミュージアムセンター
スポーツ・レクリエーション系施設	農業者トレーニングセンター、中川町民プール、ポンピラアクアアズイング、道の駅なかがわ、町営球場
産業系施設	地場産研修センター、地場産品加工センター、農業振興センター など
子育て支援施設	中川町幼児センター
保健・福祉施設	中川町総合保健福祉センターぬくもり、中川町保健センター など
医療施設	中川町立診療所、中川町立歯科診療所
行政系施設	役場庁舎、中川消防庁舎、各上下水道施設 など
公園	森林公園ログハウス
その他	中川町火葬場、教員住宅 など

(2) 計画期間

計画期間は、総合管理計画に合わせて2021（令和3）年度から2035年度（令和17）年度までの15年間とします。今後は上位・関連計画や社会経済情勢の変化などに応じて、期毎に見直しを行っていきます。

なお、2025年度までは「計画」、2026年度以降は「見直し」とし、施設の方向性が固まり次第随時見直しを行っていきます。

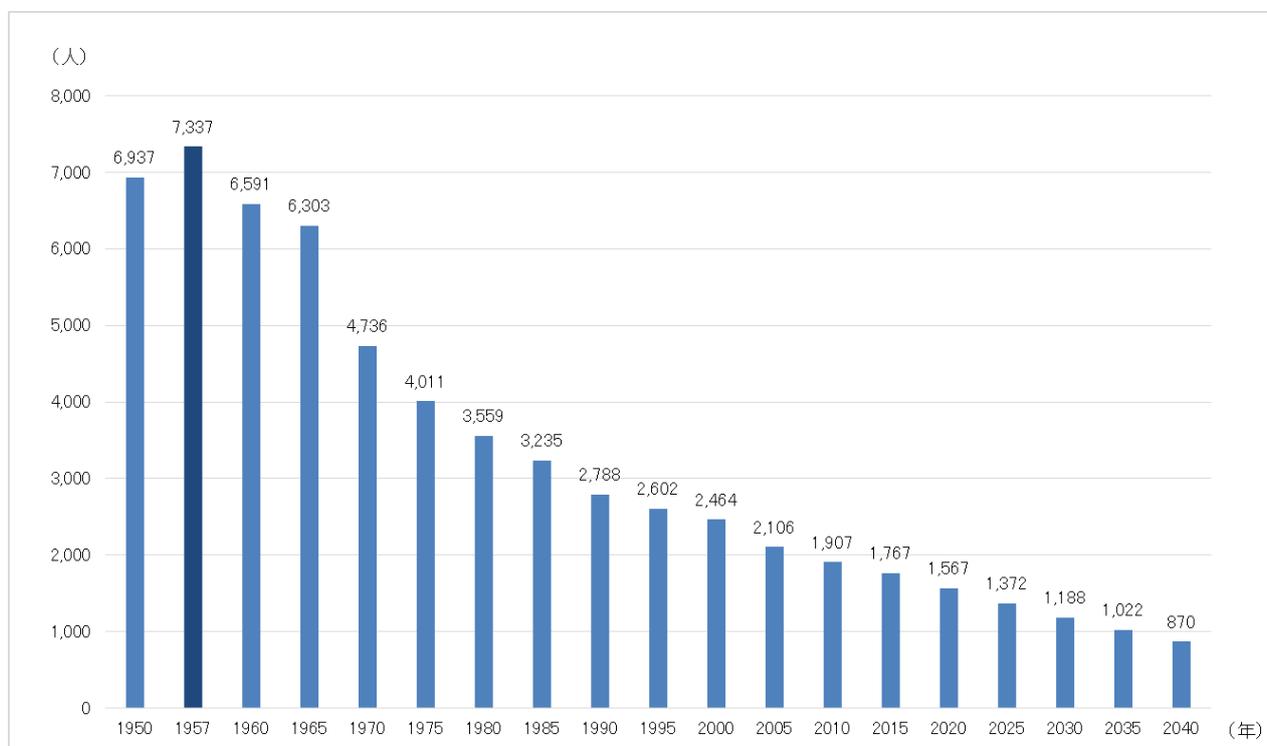
計画期間「15年間」
2021年度（令和3年度）～2035年（令和17年度）

1. 将来の人口予測～中川町人口ビジョンより

中川町の人口は、1957年の7,337人をピークに、現在まで人口減少が続いています。2015年の国勢調査では1,767人まで減少しており、最も人口が多かった時の4分の1以下となっています。

中川町の将来人口について、国立社会保障・人口問題研究所によれば、2040年には870人にまで減少することが予測されています。

■中川町総人口の推移



※2015年までの総人口は国勢調査より作成、2020年以降は社人研推計値『日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）』より作成

2.本町の財政状況

(1) 2009～2018 年度までの歳入歳出実績

過去 10 年間の歳入・歳出の傾向は以下の通りです。

① 歳入は 0.5%減少

地方税は 8.1%増加、地方交付税は 9.5%増加、国庫支出金は 66.2%減少

② 歳出は 0.3%減少

人件費は 5.4%増加、扶助費は 674.3%増加、維持補修費 59%増加、投資的経費 48.8%減少

■歳入歳出決算書

(単位：百万円、%)

		2009 年度	2018 年度	増減	2009 対比(%)	
歳入	一般財源	地方税	171	185	14	108.1%
		地方交付税	1,793	1,964	171	109.5%
		その他	111	109	-3	97.4%
		合計	2,076	2,257	182	108.8%
	国庫支出金	804	272	-532	33.8%	
	都道府県支出金	101	118	17	116.4%	
	使用料・手数料	85	60	-26	70.1%	
	分担金・負担金	2	2	0	92.7%	
	繰入金	0	260	260		
	地方債	461	408	-54	88.3%	
	その他	289	424	135	146.5%	
歳入合計		3,819	3,800	-18	99.5%	
歳出	義務的経費	人件費	444	468	24	105.4%
		扶助費	15	116	101	774.3%
		公債元金償還	584	582	-2	99.7%
		公債利息	0	32	31	6921.2%
		合計	1,043	1,198	154	114.8%
	物件費	377	653	276	173.3%	
	維持補修費	50	80	30	159.0%	
	補助費等	489	462	-27	94.5%	
	繰出金	200	367	167	183.8%	
	積立金	109	72	-37	66.3%	
	投資的経費	1,217	623	-594	51.2%	
その他	147	165	18	112.5%		
歳出合計		3,632	3,620	-12	99.7%	

(2) 地方交付税等の推移

次に、地方交付税等を見ます。

過去 10 年間、大きな変動は見られず微増となっています。

■年度別地方交付税等の推移

(単位：百万円)

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
地方税	171	171	182	179	180	188	186	174	187	185
地方交付税	1,793	1,930	1,936	2,197	2,135	1,989	2,085	2,081	2,027	1,964
その他	111	111	105	95	95	88	107	113	109	109
合計	2,076	2,212	2,222	2,471	2,410	2,265	2,378	2,367	2,324	2,257

(3) 地方債残高の推移

地方債残高は増加傾向にあります。

住民一人当たりの地方債残高をみると、2009 年度の 2,687 千円が、2018 年度では 3,825 千円と、1,138 千円増加しています。

■年度別地方債残高の推移

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
人口 (人)	1,870	1,815	1,850	1,781	1,743	1,708	1,683	1,632	1,577	1,522
地方債 (百万円)	5,026	5,095	5,052	5,040	5,190	5,811	5,824	5,719	5,997	5,822
増減 (百万円)	-	70	-43	-12	149	621	14	-106	278	-175
一人当たり 残高(千円)	2,687	2,807	2,731	2,830	2,977	3,402	3,461	3,504	3,803	3,825

3. 公共施設の現状

(1) 2019 年度末における公共施設の概要

■2020 年 3 月 31 日現在の施設分類別棟数と総面積

施設分類名	～1969 年度	1970～ 1979	1980～ 1989	1990～ 1999	2000～ 2009	2010～ 2020	合計 (棟)	総面積 (㎡)
市民文化系施設	1	2	12	1	1	0	17	6,997.99
社会教育系施設	0	1	0	0	0	0	1	2,760.26
スポーツ・レクリエーション系施設	0	0	2	3	1	0	6	19,071.90
産業系施設	0	1	2	0	0	1	4	1,190.51
子育て支援施設	0	0	0	0	0	1	1	881.09
保健・福祉施設	0	0	2	0	1	1	4	4,987.77
医療施設	0	0	0	0	1	1	2	1,214.25
行政系施設	0	2	3	3	3	4	15	6,571.92
公園	0	0	1	0	0	0	1	155.52
その他	0	3	0	0	3	3	9	3,978.27
合計	1	9	22	7	10	11	60	47,809.48

これまでに、本町では人口増加や行政需要に対応して、学校、庁舎、集会所などの公共施設や道路、橋梁、上下水道などのインフラ系施設を建設し、町民の生活基盤、地域コミュニティの拠点などとして大きな役割を果たしてきました。

現在、本町にある公共施設で、個別施設計画の対象に設定した施設数は 60 施設ですが、年度別に取得棟数をみると 1980～1989 年度の取得施設が最も多く、22 施設、次いで 2010～2020 年度が 11 施設、2000～2009 年度が 10 施設となっています。

(2) 過去の人口推移と投資実績

■過去の投資実績

	1960～ 1969	1970～ 1979	1980～ 1989	1990～ 1999	2000～ 2009	2010～ 2020	合計
人口(各年度の間年における人口)	6,303	4,011	3,235	2,602	2,106	1,767	-
投資額(百万円)	26	600	2,275	3,228	1,605	1,381	9,114
住民一人当たりの投資額(千円)	4	150	703	1,240	762	782	-
建築面積(㎡)	110.91	6,636.16	24,035.41	7,720.78	4,917.68	4,388.54	47,809.48
住民一人当たりの建物面積(㎡)	0.02	1.65	7.43	2.97	2.34	2.48	-

対象施設におけるこれまでの投資額は総額約 9,114 百万円です。

年度別にみると、1990～1999 年度が最も多く 3,228 百万円、次いで 1980～1989 年度の 2,275 百万円となっています。今後、人口減少により、地方債の償還や維持補修等のコスト負担が重くのしかかってくることとなります。

(3) 施設別の利用者数と 1 人当たりのコスト

利用人数が把握できる施設について、過去 5 年間ににおける平均年間延べ利用人数と、維持管理コストが判明している施設については利用者一人当たりのコストを分析しました。

■施設別年間利用者数と利用者一人当たりのコスト

施設分類	資産名称	維持管理 コスト(千円) ※	延べ年間 利用者数	1人当 りコスト (円)
市民文化系施設	佐久地区公民館	1,575	1,027	1,534
市民文化系施設	生涯学習センターちやいむ	17,490	21,633	808
社会教育系施設	エコミュージアムセンター	14,112	3,016	4,679
スポーツ・レクリエーション系施設	農業者トレーニングセンター	9,656	11,299	855
スポーツ・レクリエーション系施設	中川町民プール	3,632	1,285	2,826
スポーツ・レクリエーション系施設	道の駅なかがわ	10,274	305,853	34
スポーツ・レクリエーション系施設	町営球場	17	707	24
子育て支援施設	中川町幼児センター	3,970	13,920	285
保健・福祉施設	中川町総合保健福祉センターぬくもり	574	3,099	185
保健・福祉施設	特別養護老人ホーム一心苑	—	16,790	—
保健・福祉施設	グループホームひだまり	—	2,920	—
医療施設	中川町立診療所	—	11,474	—
医療施設	中川町立歯科診療所	—	3,640	—
その他	中川町火葬場	1,423	17	83,706

※維持管理コスト（千円）は、光熱水費・管理人報酬（修繕等にかかる費用は含まない）

1. 本町が目指すべきまちづくりの基本方向

中川町の自然や景観、産出物や化石、暮らしなどの地域資源をいろいろな観点から、町民一人ひとりが、なかがわファン(大好きな人たち)になれば、中川町に住むことが楽しくなり、「大好きなまちをもっと良くしたい」、「何か自分もやってみたい」と活動的になります。このことが郷土に対する「誇り」と「自信」になり、多くの「なかがわファンへ」と波及していきます。

町民が郷土に「魅力」を感じ、「一生住み続けたいと思えるまち」となるようにしていかなければなりません。本町におけるまちづくりの将来像は「森と大地と天塩川 いいんでないかい中川町」です。

豊かな自然を継承して文化・産業を発展させていくとともに、そのなかで、全ての町民が、北の大地の可能性と故郷の魅力を実感しながら、いのちが輝き、笑顔があふれる、いつまでも住み続けたいと思う持続可能なまちを目指します。

2. 「中川町公共施設等総合管理計画」に掲げる基本方針

公共施設等の現状と課題、人口構成等の地域特性や住民ニーズを踏まえ、公共施設等のマネジメントについては、安心・安全に暮らすことができ、健康で快適な生活環境を実現するために「まちづくりの視点」を重視し、地域の将来像を見据えた公共施設等の適正な配置等の検討を行うとともに、統廃合、規模縮小の推進による施設保有量の適正化を図ります。

既存施設については、老朽化の状況及び今後の需要の見通しを踏まえ、今後とも保持していく必要があると認められる施設については、計画的な修繕・改修による品質の保持に努め、施設の有効活用を図ります。

また、全庁的な推進体制の確立及び民間活力の導入などの検討により、効率的な管理・運営を図ります。

中川町公共施設等総合管理計画に掲げる基本方針

①施設の仕分け（統廃合）

- ・今後の人口推移、町民ニーズの変化、財政状況を踏まえた上で、耐用年数を迎えた施設等で、利用率・効用等の低い施設については、必要とされるサービスとそうではないものについて慎重に調査・分析し、公共施設の保有総量の圧縮を目指します。
- ・公営住宅に関しては、資産更新時期を迎えた場合、入居率や人口推移を見据えて棟数及び戸数の調整を行います。
- ・職員住宅に関しては、職員の採用や入居状況等を踏まえながら、管理戸数を適切に判断し、住宅の長寿命化や他用途からの転用など管理コストの縮減に努めます。

②多機能化、複合化

- ・「一つの目的で一つの施設を作る」という過去の考えから脱却し、「施設重視」から「機能重視」へ転換することで、施設の多機能化、複合化を図り、スリム化を目指します。

③安全確保の実施

- ・建設から一定期間を経過した施設は、適宜点検・耐震診断等を行い、安全性の確認をし、建設から30年を超えるもので長期の活用が見込まれない場合は廃止を基本とします。
- ・廃止した施設で、売却・貸付などが見込めず、老朽化による破損等によって危険性が高く、安全の確保、周辺環境・治安に悪影響を及ぼす施設は、取り壊しを基本とします。

④既存施設の優先順位付けと計画的な保全による長寿命化

- ・今後の財政推計を踏まえたうえで、重大な損傷や致命的な破損となる前に、施設の維持管理を事後的、対症療法的なものから計画的・予防的なものに転換し、適宜点検・診断等を行い、施設の劣化が進行する前に施設の性能を維持するとともに、長寿命化を図ることでライフサイクルコスト※1を縮減します。

⑤インフラ資産の更新

- ・構造物の状態を客観的に把握・評価し、中長期的にコスト縮減を目指し個別に定める長寿命化計画に従って維持管理、修繕、更新、取り壊し等を進めていきます。
- ・人口減少や人口構造の変化を見据え、今後の財政推計を踏まえたうえで、重大な損傷や致命的な損傷となる前に予防的修繕を実施することにより、健全な状態を維持しながら、ライフサイクルコストを縮減します。

⑥必要な公共サービスの再構築

- ・施設が果たしている役割や機能を再確認し、更新等の機会を捉えて社会情勢の変化に応じた機能転換等戦略的な取り組みを進めます。
- ・見直し等により余剰施設となったものは、住民ニーズや町内会・自治会との意見交換、議会との協議などさまざまな検討を行い、人口減少や人口構造の変化を見据え、将来的に利用が見込めない施設については貸付や売却等を進め管理コストの縮減と財源の確保に努めていきます。

⑦協働の推進

- ・指定管理者制度や維持管理の外部委託などにより、施設の点検、補修、維持管理、運営において、民間事業者のノウハウを活用し、より効果的、効率的なサービスの提供に引き続き努めます。

⑧職員の意識改革

- ・全庁的にアセットマネジメント※²を推進していくには、職員一人ひとりが意識をもって取り組んでいく必要があります。公共施設等の現状やアセットマネジメントの導入意義などを十分理解し、社会経済状況や町民ニーズの変化に対応できるよう、自らが創意工夫を実践していくことが重要です。そのため、研修会等を通じて職員の意識啓発に努め、アセットマネジメントのあり方やコスト意識の向上に努めていくものとします。

⑨フォローアップの方針

- ・この計画の内容については、今後の財政状況や環境の変化に応じて、適宜見直しを行います。公共施設等の適正配置の検討にあたっては、議会や町民に対し随時情報提供を行い、町全体で認識の共有化を図ります。

※1 施設の建設から維持管理、解体費用に至るまでの生涯費用

※2 アセット(資産)を効率よくマネジメント(管理・運用)するという意味。公共施設等の安全性や利便性などのサービスレベルを確保するとともに、長寿命化や維持管理費の縮減を図り、次世代への財政負担を軽減することを目的とする。

3. 個別施設更新方針と優先順位の考え方

【施設更新方針】

公共施設（建築施設）の維持管理及び改修・更新は、経過年数により対処方法が異なるものと考えられます。そこで、建設時期により新耐震基準前後に分類し、点検・診断、耐震化、改修・修繕、長寿命化及び更新の方針を整理します。

① 旧耐震基準建築物

1981年以前の旧耐震基準で建築された建築物については、建物の安全性が確保されているか否かが重要であり、必要に応じて耐震診断を実施します。耐震性が認められた施設については、機能維持に向けた点検・診断を行うとともに、大規模改修の実施など、施設の継続活用を検討していきます。

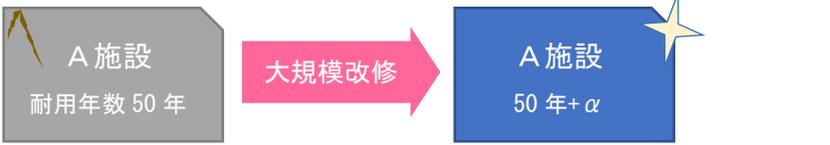
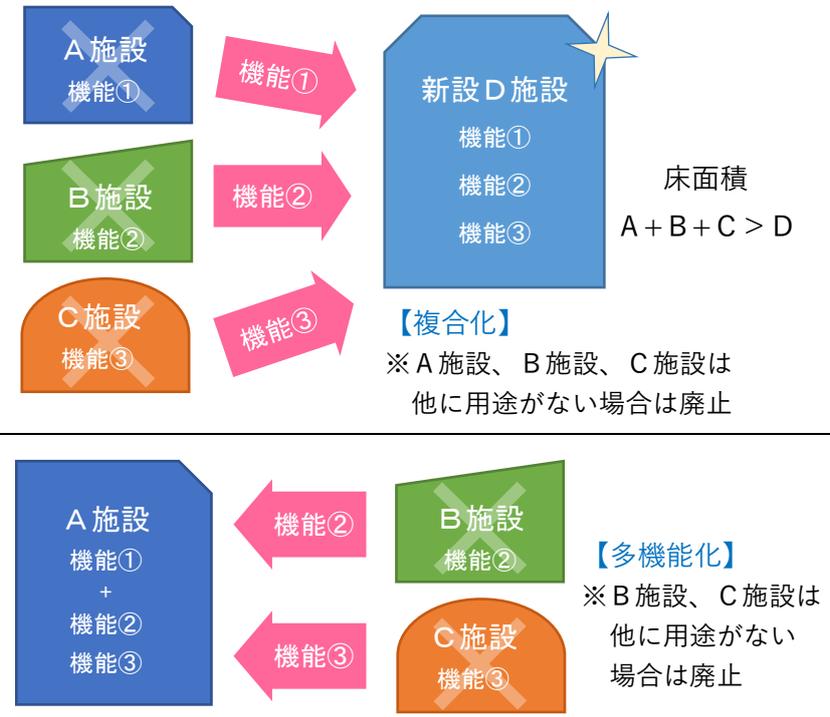
耐震性を有していない施設については、耐震化にかかる費用や利用状況等を考慮しながら、他施設との複合化、統合・廃止、規模縮小等を検討します。なお、中川町では令和3年3月に「中川町耐震改修促進計画」改定版を策定しており、これに基づいた耐震診断及び耐震改修を実施します。

② 新耐震基準建築物

新耐震基準に適合し1980年代に建築された施設は、建築後概ね30年以上が経過しており、大規模改修の時期となっています。今後は、日常点検・定期点検を実施するとともに、利用者の多い施設を中心に劣化調査の実施等により劣化状況を把握し、調査結果を踏まえて大規模改修を実施していきます。

また、2000年以降に建築された比較的新しい建築物については、長期使用を前提として、日常点検、定期点検の実施により劣化状況の把握に努め、必要に応じて修繕や改修を行います。また、建築後30年を目安に大規模改修の実施を検討していきます。

■個別施設 更新・長寿命化・統廃合等のイメージ

取組方法	取組のイメージ
<p>①更新 老朽化が進んだ施設を建て替えること。原則として、床面積は縮小する。</p>	 <p>A施設 機能① → 建替え → 新A施設 機能①</p> <p>床面積 $A > \text{新A}$</p>
<p>②長寿命化 耐用年数を超えて使用できるよう大規模改修すること。</p>	 <p>A施設 耐用年数 50年 → 大規模改修 → A施設 50年+α</p>
<p>③複合化・多機能化 一つの施設の異なる複数の機能を保有させることにより、運用や維持管理の効率化を図ること。 複数の機能を保有した施設を新設する方法と既存の施設に機能を移管する方法がある。施設を新設する場合は、複合化する施設の床面積の合計より縮小することを原則としている。</p>	 <p>A施設 機能① B施設 機能② C施設 機能③</p> <p>機能① → 機能② → 機能③</p> <p>新設D施設 機能① 機能② 機能③</p> <p>床面積 $A + B + C > D$</p> <p>【複合化】 ※ A施設、B施設、C施設は他に用途がない場合は廃止</p> <p>【多機能化】 ※ B施設、C施設は他に用途がない場合は廃止</p>
<p>④統廃合 余剰施設を同じ機能の施設に統合することにより、保有量を最適化すること。</p>	 <p>A施設 機能① ← 機能① ← B施設 機能①</p> <p>※ 余剰B施設は他に用途がない場合は廃止</p>
<p>⑤用途変更 機能を廃止し、新たな機能を保有させること。</p>	 <p>A施設 機能① → 機能①⇒機能② → A施設 機能②</p>
<p>⑥譲渡 地域や民間に現状有姿で譲渡すること。</p>	 <p>公共A施設 → 譲渡 → 民間A施設</p>

IV 各施設の方針

1. 対象施設の一覧

本計画の対象とする公共施設は以下のとおり 60 施設となります。なお、延べ床面積は 2020 年 3 月現在の延床面積です。

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得年度	耐用年数
市民文化系施設	1	中川町寿の家	321.16	1988	24
	2	佐久地区公民館	630.4	1976	47
	3	佐久ふるさと伝承館	452.12	1990	22
	4	安川三集会センター	151.54	1981	22
	5	共和集会センター	169.49	1979	22
	6	国府農作業管理休養施設	82.91	1981	22
	7	歌内農作業管理休養施設	67.9	1981	22
	8	大富一農作業管理休養施設	82.91	1981	22
	9	大富三農作業管理休養施設	67.9	1981	34
	10	豊里農作業管理休養施設	67.9	1981	22
	11	安川一集会センター	42.12	1983	22
	12	1 区会館(こまどり団地内集会室)	69.6	1984	47
	13	2 区会館(中央団地内集会室)	68.76	1983	38
	14	4 区会館(ひばり団地内集会室)	68.28	1982	38
	15	5 区会館	66.25	2002	22
	16	中川町交流プラザ	110.91	1953	不明
	17	生涯学習センターちやいむ	4,477.84	1988	50
社会教育系施設	18	エコミュージアムセンター	2,760.26	1978	50
スポーツ・レクリエーション系施設	19	農業者トレーニングセンター	1,806.80	1982	47
	20	中川町民プール	998.92	1994	47
	21	ポンピラアクアライズイング	4,200	1993	47
	22	ナポートパーク	423.81	1994	24
	23	道の駅なかがわ	442.37	2002	47
	24	町営球場	11,200	1983	50
産業系施設	25	地場産研修センター	406.90	1987	24
	26	地場産品加工センター	361.5	1985	47
	27	農業振興センター	225.91	1978	41
	28	自給飼料調製庫	196.20	2013	38

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得年度	耐用年数
子育て支援施設	29	中川町幼児センター	881.09	2017	22
保健・福祉施設	30	中川町総合保健福祉センターぬくもり	1,548.62	2000	47
	31	中川町保健センター	1,145.45	1985	50
	32	特別養護老人ホーム一心苑	1,913.76	1980	47
	33	グループホームひだまり	379.94	2014	22
医療施設	34	中川町立診療所	955.38	2006	38
	35	中川町立歯科診療所	258.87	2010	24
行政系施設	36	役場庁舎	1,229.76	1986	50
	37	中川消防庁舎	997.8	2013	50
	38	佐久消防団格納庫	234.4	1981	50
	39	中川浄化センター	968.58	1997	50
	40	佐久浄化センター	84.15	2006	50
	41	中川浄水場	562.71	1995	50
	42	佐久浄水場	287.28	2019	60
	43	国府中央浄水場	701.24	2004	50
	44	豊里配水池	10.35	1971	50
	45	国府配水池	12.5	1984	50
	46	安平志内浄水場	114.64	1993	50
	47	中川導水ポンプ場	189.69	2010	50
	48	国府送水ポンプ場	129.85	2006	50
	49	誉平排水機場	580.97	2012	50
50	除雪車庫	468	1979	38	
公園	51	森林公園ログハウス	155.52	1982	17
その他	52	中川町火葬場	136.75	1977	50
	53	中川町立診療所 医師住宅	119.85	2010	22
	54	医療従事者(看護師)住宅	196.96	2011	22
	55	旧佐久小学校校舎	1,586	1979	47
	56	旧佐久小学校体育館	649	1979	34
	57	教員住宅A棟	329.94	2005	47
	58	教員住宅B棟	329.94	2005	47
	59	教員住宅C棟	329.94	2008	47
	60	教員住宅D棟	299.89	2016	47

2. 本計画の組み立て

各公共施設の方針に記載している各項目の見方は以下のとおりとなります。

(1) 施設別状況

・構造

RC	鉄筋コンクリート造
S	鉄骨造
W	木造
CB	コンクリートブロック造

・耐震（診断/補強）

新耐震基準に適合しているかを示した指標。

1981年（昭和56年）以前に建築した建物については診断実施の有無と耐震が不足する場合は補強の有無を示しています。

1982年（昭和57年）以後に建築した建物は新耐震基準に適合しているため診断及び補強は「不要」と記載しています。

・躯体性能・劣化度状況

A：特に措置を要しない

B：軽微な対応を要するまたは引き続き観察を続ける

C：精密調査を要する

D：補修改善を要する

(2) 主要施設の役割

主要な施設の機能や役割について記載しています。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

施設の利用状況や維持管理コストについて記載しています。

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

既に事業計画等により 詳細な算定根拠がある場合はその額を記載しておりますが、算出根拠が明らかでない施設については、以下の算定基準により算出しています。

また、取得（建設）年度と耐用年数により、更新時期を明記しています。

・更新、大規模改修

施設分類	更新（建替え）	大規模改修
市民文化系施設、社会教育系施設、産業系施設、医療施設、行政系施設	40万円/㎡	25万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、その他	36万円/㎡	20万円/㎡
子育て支援施設、公園	33万円/㎡	17万円/㎡

(総務省の公共施設等更新費用試算ソフトから)

(5) 今後 5 年間の施設の具体的な対策・方向性

計画には、それぞれの対策（更新・長寿命化・大規模改修・除却等）及び方向性を記載しています。

3. 市民文化系施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
1	中川町寿の家	W	1988	24	32	不要	不要	B	B	B	A
2	佐久地区公民館	RC	1976	47	44	実施	実施	A	A	A	A
3	佐久ふるさと伝承館	W	1990	22	30	不要	不要	B	A	A	A
4	安川三集会センター	W	1981	22	39	不要	不要	B	B	B	A
5	共和集会センター	W	1979	22	41	実施	不要	B	B	B	A
6	国府農作業管理休養施設	W	1981	22	39	不要	不要	B	B	B	A
7	歌内農作業管理休養施設	W	1981	22	39	不要	不要	B	B	B	A
8	大富一農作業管理休養施設	W	1981	22	39	不要	不要	B	B	B	A
9	大富三農作業管理休養施設	S	1981	34	39	不要	不要	B	B	B	A
10	豊里農作業管理休養施設	W	1981	22	39	不要	不要	B	B	B	A
11	安川一集会センター	W	1983	22	37	不要	不要	—	—	—	—
12	1 区会館(こまどり団地内集会室)	RC	1984	47	36	不要	不要	A	A	A	A
13	2 区会館(中央団地内集会室)	CB	1983	38	37	不要	不要	A	A	A	A
14	4 区会館(ひばり団地内集会室)	CB	1982	38	38	不要	不要	B	B	A	A
15	5 区会館	W	2002	22	18	不要	不要	A	A	A	A
16	中川町交流プラザ	W	1953	不明	67	未実施	未実施	A	A	A	A
17	生涯学習センターちやいむ	RC	1988	50	32	不要	不要	A	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【中川町交流プラザ】

JR天塩中川駅がリニューアルされた際に、待合室横の旧駅事務室をイベントスペースとして改築し、住民活動や交流の場として使用しています。

【生涯学習センターちやいむ】

2013年3月に閉校した旧中川商業高校を利用し、中川町の生涯学習活動の拠点として2015年1月にオープンしました。多様な生涯学習活動に対応できるスペース、用具等の設備が整っています。1階には、中川町産材をふんだんに使用した図書室も併設しています。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設 利用状況(人)	直近5年間平均施設維持 管理コスト(千円)	直近5年間平均 修繕コスト(千円)
1	中川町寿の家	—	216	186
2	佐久地区公民館	1,027	1,575	2,161
3	佐久ふるさと伝承館	—	766	43
4	安川三集会センター	—	—	—
5	共和集会センター	—	—	—
6	国府農作業管理休養施設	—	—	—
7	歌内農作業管理休養施設	—	—	—
8	大富一農作業管理休養施設	—	—	—
9	大富三農作業管理休養施設	—	—	—
10	豊里農作業管理休養施設	—	—	—
11	安川一集会センター	—	—	—
12	1 区会館(こまどり団地内集会室)	—	—	—
13	2 区会館(中央団地内集会室)	—	—	—
14	4 区会館(ひばり団地内集会室)	—	—	—
15	5 区会館	—	—	—
16	中川町交流プラザ	—	446	108
17	生涯学習センターちやいむ	21,633	17,490	2,113

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新 時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
1	中川町寿の家	2012	51,562	400	128,464	250	80,290
2	佐久地区公民館	2023	146,686	400	252,160	250	157,600
3	佐久ふるさと伝承館	2012	42,951	400	180,848	250	113,030
4	安川三集会センター	2003	14,396	400	60,616	250	37,885
5	共和集会センター	2001	16,102	400	67,796	250	42,373
6	国府農作業管理休養施設	2003	7,876	400	33,164	250	20,728
7	歌内農作業管理休養施設	2003	6,451	400	27,160	250	16,975
8	大富一農作業管理休養施設	2003	7,876	400	33,164	250	20,728
9	大富三農作業管理休養施設	2015	4,753	400	27,160	250	16,975
10	豊里農作業管理休養施設	2003	6,451	400	27,160	250	16,975
11	安川一集会センター	2005	4,003	400	16,848	250	10,530
12	1 区会館(こまどり団地内集会室)	2031	10,788	400	27,840	250	17,400
13	2 区会館(中央団地内集会室)	2021	6,876	400	27,504	250	17,190
14	4 区会館(ひばり団地内集会室)	2020	6,828	400	27,312	250	17,070
15	5 区会館	2024	6,294	400	26,500	250	16,563
16	中川町交流プラザ	-	26,134	400	44,364	250	27,728
17	生涯学習センターちやいむ	2038	450,573	400	1,791,136	250	1,119,460
合計(市民文化系施設)			816,600		2,799,220		1,749,513

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
1	中川町寿の家	維持	具体的対策		屋根塗装			
			1988年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根・外壁に若干老朽化が見られ、2022年度に屋根塗装を予定しています。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
2	佐久地区公民館	維持	具体的対策					
			1976年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
3	佐久ふるさと伝承館	維持	具体的対策					
			1990年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
4	安川三集会センター	維持	具体的対策					
			1981年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
5	共和集会センター	維持	具体的対策					
			1979年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
6	国府農作業管理 休養施設	維持	具体的対策					
			1981年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
7	歌内農作業管理 休養施設	維持	具体的対策					
			1981年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
8	大富一農作業管理 休養施設	維持	具体的対策					
			1981年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
9	大富三農作業管理 休養施設	維持	具体的対策					
			1981年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
10	豊里農作業管理 休養施設	維持	具体的対策					
			1981年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
11	安川一集会センター	廃止	具体的対策	廃止				
			1983年度に取得した施設で、2021年度に取壊し予定です。					

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
12	1区会館（こまどり 団地内集会室）	維持	具体的対策					
			1984年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
13	2区会館（中央 団地内集会室）	維持	具体的対策					
			1983年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
14	4区会館（ひばり 団地内集会室）	維持	具体的対策					
			1982年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体・屋根に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
15	5区会館	維持	具体的対策					
			2002年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
16	中川町交流プラザ	維持	具体的対策					
			1953年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
17	生涯学習センター ちやいむ	維持	具体的対策					
			1988年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					

4. 社会教育系施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
18	エコミュージアムセンター	RC	1978	50	42	不要	不要	A	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【エコミュージアムセンター】

閉校した佐久中学校を利用し、宿泊研修施設を併設した自然誌博物館です。中川町の有形無形の地域財産、史跡や町に広がる白亜紀の地層から産出する化石類、そして中川町に住む町民ひとりひとりの記憶や生活の知恵などを全国へ情報発信し、次世代へ引き継ぐ取り組みを行っています。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設利用状況(人)	直近5年間平均施設維持管理コスト(千円)	直近5年間平均修繕コスト(千円)
18	エコミュージアムセンター	3,016	14,112	2,916

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
18	エコミュージアムセンター	2028	105,728	400	1,104,104	250	690,065

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
18	エコミュージアムセンター	維持	具体的対策	修繕				
			1978年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。2021年度に展示室天井照明器具普天取替工事等を行う予定です。					

5. スポーツ・レクリエーション系施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
19	農業者トレーニングセンター	RC	1982	47	38	不要	不要	A	A	B	C
20	中川町民プール	S	1994	47	26	不要	不要	A	A	A	A
21	ポンピラアクアリズイング	RC	1993	47	27	不要	不要	A	A	D	D
22	ナポートパーク	W	1994	24	26	不要	不要	B	B	B	B
23	道の駅なかがわ	S	2002	47	18	不要	不要	A	C	A	A
24	町営球場	RC	1983	50	37	不要	不要	A	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【農業者トレーニングセンター】

総合的なスポーツ施設で、アリーナ、トレーニングルームがあります。周辺設備として、ゲートボールコートがあり、少年団活動から高齢者などの一般サークルの活動場所として幅広く利用することができます。

【中川町民プール】

上屋付き温水プールで、幼児コースから一般コース（25mが5コース）があり、競技や健康増進のために、幅広い活動ができます。

【ポンピラアクアリズイング】

ポンピラアクアリズイングは、緑の森と河畔に佇む本格的なアクアリゾート施設として生まれました。天然の湯と薬湯のある大浴場とサウナルームで疲れを癒していただけます。円筒形の特徴的な外観になっている客室は、和室と洋室、そして開放的なメゾネットがあります。どの部屋も落ち着いたインテリアです。窓の外には天塩川の流れと緑の森が広がります。

【道の駅なかがわ】

木をふんだんに使ったあたたかみのある外観と、ホール中央にある大きな暖炉が特徴です。冬は薪が赤々と燃える休憩コーナーをはじめ、キッズコーナーや光が降りそそぐレストランなどがあります。

【町営球場】

農業者トレーニングセンターに隣接し、両翼 91m、センター110m の広さがあります。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設 利用状況(人)	直近5年間平均施設維持 管理コスト(千円)	直近5年間平均 修繕コスト(千円)
19	農業者トレーニングセンター	11,299	9,656	1,084
20	中川町民プール	1,285	3,632	83
21	ポンピラアクアライズイング	—	61,409	19,171
22	ナポートパーク	—	3,311	674
23	道の駅なかがわ	305,853	10,274	2,274
24	町営球場	707	17	2,862

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新 時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
19	農業者トレーニングセンター	2029	760,064	360	650,448	200	361,360
20	中川町民プール	2041	260,893	360	359,611	200	199,784
21	ポンピラアクアライズイング	2040	1,442,581	360	1,512,000	200	840,000
22	ナポートパーク	2018	145,075	360	152,572	200	84,762
23	道の駅なかがわ	2049	218,392	360	159,253	200	88,474
24	町営球場	2033	131,900	—	131,900*	—	79,140*
合計(スポーツ・レクリエーション系施設)			2,958,905		6,865,884		3,814,380

※町営球場の再取得価額は、再取得単価×現面積で計算すると取得価格よりはるかに高い金額となるため、取得価格を再取得価額としている。また、長寿命化費用については、取得価格の60%で計算している。

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
19	農業者トレーニングセンター	検討中	具体的対策					
			1982年に取得した施設で、外壁・内装に老朽化が見られます。法により2023年度に地下タンクが更新時期を迎えます。暖房設備の修繕や機能維持のための費用が見通せない状況にあります。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
20	中川町民プール	維持	具体的対策					
			1994年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
21	ポンピラアクアリズィング	検討中	具体的対策	基本構想策定				
			1993年度に取得した施設で、外壁・内装に老朽化が見られますが、施設設備の修繕や機能維持のための費用が見通せない状況にあることから、移転、改修等を検討しています。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
22	ナポートパーク	検討中	具体的対策					
			1994年度に取得した施設で、全体的に若干老朽化が見られます。パーベキューハウスについては、軒の修繕が必要であり、全般的に、設備の老朽化による修繕が多く対応策を検討中です。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
23	道の駅なかがわ	維持	具体的対策					
			2002年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。屋根の構造上の問題で、毎年雨漏りが発生している状況です。また、トイレ棟屋上の防水・排水について修繕が必要ですので、対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
24	町営球場	維持	具体的対策					
			1983年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					

6. 産業系施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
25	地場産研修センター	W	1987	24	33	不要	不要	B	A	A	B
26	地場産品加工センター	CB	1985	47	35	不要	不要	A	B	A	B
27	農業振興センター	CB	1978	41	42	未実施	未実施	B	B	B	B
28	自給飼料調製庫	S	2013	38	7	不要	不要	A	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【地場産品加工センター】

本町で生産される農・林・水産物及び畜産物の付加価値を高め、高度な利用を図り、地場産業の振興と地域経済の発展に貢献しています。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設利用状況(人)	直近5年間平均施設維持管理コスト(千円)	直近5年間平均修繕コスト(千円)
25	地場産研修センター	1,286	807	289
26	地場産品加工センター	—	1,120	648
27	農業振興センター	450	223	2,062
28	自給飼料調製庫	800	392	75

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
25	地場産研修センター	2011	75,032	400	162,760	250	101,725
26	地場産品加工センター	2032	15,760	400	144,600	250	90,375
27	農業振興センター	2019	41,886	400	90,364	250	56,478
28	自給飼料調製庫	2051	16,485	400	78,480	250	49,050
合計(産業系施設)			149,163		476,204		297,628

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
25	地場産研修センター	維持	具体的対策					
			1987年度に取得した施設です。躯体・内装に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続け、対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
26	地場産品加工センター	長寿命化	具体的対策	改修検討				
			1985年度に取得した施設で、施設及び設備の老朽化により大規模改修を検討しています。2021年度に高圧ケーブル、開閉器取換を予定しています。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
27	農業振興センター	維持	具体的対策					
			1978年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続け、対応策を検討していきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
28	自給飼料調製庫	維持	具体的対策					
			2013年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					

7. 子育て支援施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
29	中川町幼児センター	W	2017	22	3	不要	不要	A	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【中川町幼児センター】

乳児から小学校就学前までの子どもを一つの施設において保育し、乳幼児育成の一貫した環境を整備し、さらに地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図ることを目的としています。

小学校就学前の子どもに対する保育・教育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を推進しています。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設利用状況(人)	直近5年間平均施設維持管理コスト(千円)	直近5年間平均修繕コスト(千円)
29	中川町幼児センター	13,920	3,970	89

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
29	中川町幼児センター	2039	466,128	330	290,760	170	149,785

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
29	中川町幼児センター	維持	具体的対策					
			2017年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					

8. 保健・福祉施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
30	中川町総合保健福祉センターぬくもり	S	2000	47	20	不要	不要	A	B	B	A
31	中川町保健センター	RC	1985	50	35	不要	不要	A	A	A	A
32	特別養護老人ホーム一心苑	RC	1980	47	40	実施	不要	A	A	B	A
33	グループホームひだまり	W	2014	22	6	不要	不要	A	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【中川町合保健福祉センターぬくもり】

中川町社会福祉協議会としての役割を持ち、町内唯一の介護事業所として、町の福祉介護を一手に引き受け、町民の幸せに寄与しています。

【中川町保健センター】

中川町保健センターでは、特定健康診査（特定健診）・健康診査、各種がん検診、その他の検診等を行っています。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設利用状況(人)	直近5年間平均施設維持管理コスト(千円)	直近5年間平均修繕コスト(千円)
30	中川町総合保健福祉センターぬくもり	3,099	574	602
31	中川町保健センター	—	1,125	137
32	特別養護老人ホーム一心苑	16,790	—	14,248
33	グループホームひだまり	2,920	—	—

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新 時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
30	中川町総合保健福祉センターぬくもり	2047	524,311	360	557,503	200	309,724
31	中川町保健センター	2035	-	360	412,362	200	229,090
32	特別養護老人ホーム一心苑	2027	499,235	360	688,954	200	382,752
33	グループホームひだまり	2036	132,618	360	136,778	200	75,988
合計(保健・福祉施設)			1,156,164		1,795,597		997,554

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
30	中川町総合保健福祉センターぬくもり	維持	具体的対策		改修			改修
			2000年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。屋根・外壁に若干老朽化が見られ、2022年度に外壁塗装、2025年に屋根防水工事を予定しています。					
31	中川町保健センター	維持	具体的対策					
			1985年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
32	特別養護老人ホーム一心苑	建替	具体的対策	建替・改修・検討				
			1980年度に取得した施設で、外壁に若干の老朽化が見られます。2023年度に外壁塗装を行う予定でしたが、将来の建替も視野に入れて再度検討を行います。					
33	グループホームひだまり	維持	具体的対策					
			2014年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					

9. 医療施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
34	中川町立診療所	RC	2006	38	14	不要	不要	A	B	B	A
35	中川町立歯科診療所	W	2010	24	10	不要	不要	A	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【中川町立診療所】

内科、小児科、外科を診療科とし、町民の健康に寄与しています。また、当診療所は10床の一般病床を有しています。

【中川町立歯科診療所】

歯科診療所として町民の健康に寄与しています。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設利用状況(人)	直近5年間平均施設維持管理コスト(千円)	直近5年間平均修繕コスト(千円)
34	中川町立診療所	11,474	—	9,126
35	中川町立歯科診療所	3,640	—	61

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
34	中川町立診療所	2044	246,835	400	382,152	250	238,845
35	中川町立歯科診療所	2034	24,593	400	103,548	250	64,718
合計(医療施設)			271,427		485,700		303,563

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
34	中川町立診療所	維持	具体的対策			改修		
			2006年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。屋根・外壁に若干老朽化が見られ、2023年度から2024年度にかけて外壁塗装、屋内給水管取替を予定しています。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
35	中川町立歯科診療所	維持	具体的対策					
			2010年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					

10. 行政系施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得 年度	耐用 年数	経過 年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
36	役場庁舎	RC	1986	50	34	不要	不要	A	A	B	A
37	中川消防庁舎	RC	2013	50	7	不要	不要	A	A	A	A
38	佐久消防団格納庫	S	1981	50	39	不要	不要	A	B	A	A
39	中川浄化センター	RC	1997	50	23	不要	不要	A	B	B	A
40	佐久浄化センター	RC	2006	50	14	不要	不要	A	A	A	A
41	中川浄水場	RC	1995	50	25	不要	不要	A	A	A	A
42	佐久浄水場	RC	2019	60	1	不要	不要	A	A	A	A
43	国府中央浄水場	RC	2004	50	16	不要	不要	A	A	A	A
44	豊里配水池	RC	1971	50	49	未実施	未実施	A	A	A	A
45	国府配水池	RC	1984	50	36	不要	不要	A	A	A	A
46	安平志内浄水場	RC	1993	50	27	不要	不要	A	A	A	A
47	中川導水ポンプ場	RC	2010	50	10	不要	不要	A	A	A	A
48	国府送水ポンプ場	RC	2006	50	14	不要	不要	A	A	A	A
49	誉平排水機場	S	2012	50	8	不要	不要	A	A	A	A
50	除雪車庫	S	1979	38	41	未実施	未実施	B	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【役場庁舎】

町の基幹的な役割を持ち、行政サービスを提供するための施設です。

【中川消防庁舎】

地域における安全な防災拠点施設として、町民のニーズに応えられる機能とスペースを有した消防庁舎です。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設 利用状況(人)	直近5年間平均施設維持 管理コスト(千円)	直近5年間平均 修繕コスト(千円)
36	役場庁舎	—	6,121	664
37	中川消防庁舎	—	2,260	—
38	佐久消防団格納庫	—	280	2,728
39	中川浄化センター	—	5,719	—
40	佐久浄化センター	—	753	—
41	中川浄水場	—	1,558	2,203
42	佐久浄水場	—	1,300	—
43	国府中央浄水場	—	2,073	—
44	豊里配水池	—	172	—
45	国府配水池	—	167	—
46	安平志内浄水場	—	555	—
47	中川導水ポンプ場	—	2,736	—
48	国府送水ポンプ場	—	716	—
49	誉平排水機場	—	2,068	—
50	除雪車庫	—	227	—

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
36	役場庁舎	2036	152,476	400	491,904	250	307,440
37	中川消防庁舎	2063	361,779	400	399,120	250	249,450
38	佐久消防団格納庫	2031	45,450	400	93,760	250	58,600
39	中川浄化センター	2047	946,327	400	387,432	250	242,145
40	佐久浄化センター	2056	116,844	400	33,660	250	21,038
41	中川浄水場	2045	374,784	400	225,084	250	140,678
42	佐久浄水場	2079	121,712	400	114,912	250	71,820
43	国府中央浄水場	2054	91,161	400	280,496	250	175,310
44	豊里配水池	2021	1,800	400	4,140	250	2,588
45	国府配水池	2034	1,625	400	5,000	250	3,125
46	安平志内浄水場	2043	14,950	400	45,856	250	28,660
47	中川導水ポンプ場	2060	24,700	400	75,876	250	47,423
48	国府送水ポンプ場	2056	146,112	400	51,940	250	32,463
49	萱平排水機場	2062	75,530	400	232,388	250	145,243
50	除雪車庫	2017	28,080	400	187,200	250	117,000
合計(行政系施設)			2,503,330		2,628,768		1,642,980

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
36	役場庁舎	維持	具体的対策				設備工事	
			1986年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
37	中川消防庁舎	維持	具体的対策	修繕				
			2013年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。2021年度にサイレン塔設置のサイレンラッパの塗装修繕を予定しています。					
38	佐久消防団格納庫	検討中	具体的対策	用途等検討				
			1981年度に取得した施設で、屋根に若干老朽化が見られます。今後、佐久分遺所の解体若しくは、用途変更を検討中です。					
39	中川浄化センター	維持	具体的対策					
			1997年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
40	佐久浄化センター	維持	具体的対策					
			2006年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
41	中川浄水場	維持	具体的対策					
			1995年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
42	佐久浄水場	維持	具体的対策					
			2019年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
43	国府中央浄水場	維持	具体的対策					
			2004年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
44	豊里配水池	維持	具体的対策					
			1971年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
45	国府配水池	維持	具体的対策					
			1984年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
46	安平志内浄水場	維持	具体的対策					
			1993年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
47	中川導水ポンプ場	維持	具体的対策					
			2010年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
48	国府送水ポンプ場	維持	具体的対策					
			2006年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
49	誉平排水機場	維持	具体的対策					
			2012年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
50	除雪車庫	維持	具体的対策					
			1979年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					

11. 公園の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得 年度	耐用 年数	経過 年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
51	森林公園ログハウス	W	1982	17	38	不要	不要	-	-	-	-

(2) 主要施設の役割

【森林公園ログハウス】

ライダーに人気の無料宿泊施設として活用されています。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設 利用状況(人)	直近5年間平均施設維持 管理コスト(千円)	直近5年間平均 修繕コスト(千円)
51	森林公園ログハウス	-	7,255	465

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新 時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
51	森林公園ログハウス	1999	14,535	330	51,322	170	26,438

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
51	森林公園ログハウス	廃止	具体的対策	廃止				
			1982年度に取得した施設で、2021年度に取壊し予定です。					

12. その他の施設の方針

(1) 施設別状況

No.	資産名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
52	中川町火葬場	RC	1977	50	43	実施	未実施	A	A	A	A
53	中川町立診療所 医師住宅	W	2010	22	10	不要	不要	A	A	A	A
54	医療従事者(看護師)住宅	W	2011	22	9	不要	不要	A	A	A	A
55	旧佐久小学校校舎	RC	1979	47	41	未実施	未実施	A	A	A	A
56	旧佐久小学校体育館	S	1979	34	41	未実施	未実施	B	A	A	A
57	教員住宅A棟	RC	2005	47	15	不要	不要	A	A	A	A
58	教員住宅B棟	RC	2005	47	15	不要	不要	A	A	A	A
59	教員住宅C棟	RC	2008	47	12	不要	不要	A	A	A	A
60	教員住宅D棟	RC	2016	47	4	不要	不要	A	A	A	A

(2) 主要施設の役割

【教員住宅】

中川町で学校に勤務する教職員の住宅です。

(3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	資産名称	直近5年間平均施設 利用状況(人)	直近5年間平均施設維持 管理コスト(千円)	直近5年間平均 修繕コスト(千円)
52	中川町火葬場	17	1,423	227
53	中川町立診療所 医師住宅	365	—	8
54	医療従事者(看護師)住宅	1,460	26	21
55	旧佐久小学校校舎	—	555	—
56	旧佐久小学校体育館	—	—	—
57	教員住宅A棟	1,460	—	—
58	教員住宅B棟	1,460	—	—
59	教員住宅C棟	1,460	—	—
60	教員住宅D棟	1,460	—	—

(4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	資産名称	更新時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
52	中川町火葬場	2027	0	360	49,230	200	27,350
53	中川町立診療所 医師住宅	2032	24,360	360	43,146	200	23,970
54	医療従事者(看護師)住宅	2033	19,696	360	70,906	200	39,392
55	旧佐久小学校校舎	2026	214,110	360	570,960	200	317,200
56	旧佐久小学校体育館	2013	45,430	360	233,640	200	129,800
57	教員住宅A棟	2052	83,382	360	118,778	200	65,988
58	教員住宅B棟	2052	83,382	360	118,778	200	65,988
59	教員住宅C棟	2055	88,305	360	118,778	200	65,988
60	教員住宅D棟	2063	113,584	360	107,960	200	59,978
合計(その他)			672,249		1,432,176		795,654

(5) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
52	中川町火葬場	維持	具体的対策					
			1977年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
53	中川町立診療所 医師住宅	維持	具体的対策		屋根塗装			
			2010年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。2022年度から2023年度に屋根塗装を予定しています。					
54	医療従事者 (看護師)住宅	維持	具体的対策			屋根塗装		
			2011年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。2023年度に屋根塗装を予定しています。					
55	旧佐久小学校校舎	維持	具体的対策					
			1979年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。躯体に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。					
56	旧佐久小学校体育館	維持	具体的対策					
			1979年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
57	教員住宅A棟	維持	具体的対策					
			2005年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
58	教員住宅B棟	維持	具体的対策					
			2005年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
59	教員住宅C棟	維持	具体的対策					
			2008年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
60	教員住宅D棟	維持	具体的対策					
			2016年度に取得した施設で、今後も維持管理を行います。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。					

1. 15年後に実現する本町の姿

本計画の実施により、安心・安全に暮らすことができ健康で快適な生活環境の実現に向けたまちづくりが可能となります。

今後、本町では財源が限られる中で、いかに住民サービスの量や質を落とさずに施設を維持更新するかという大きな課題に取り組んでいきますが、財政が厳しいからこそ、知恵や工夫が必要で、これ次第では、これまで以上の住民サービスを確保することも可能と考えます。

また、人口減少は避けられないと思いますが、減少を食い止められないか、町の収入を増やすために官民連携できることはないか、といった観点で取り組んでいきます。

●施設の仕分け（統廃合）

- ・公共施設の保有総量の圧縮
- ・職員住宅の管理コスト縮減

●多機能化、複合化

- ・施設の多機能化、複合化を図り、スリム化を図る

●安全確保の実施

- ・適宜点検・耐震診断等を実施し、長期の活用が見込まれない場合は廃止
- ・廃止した施設の取り壊し検討

●既存施設の優先順位付けと計画的な保全による長寿命化

- ・計画的・予防的な施設管理
- ・長寿命化を図ることでライフサイクルコスト^{※1}を縮減

●必要な公共サービスの再構築

- ・更新等の機会を捉えて社会情勢の変化に応じた機能転換等戦略的な取り組み
- ・利用が見込めない施設の貸付や売却等を進め管理コストの縮減と財源の確保に努める

●協働の推進

- ・民間事業者のノウハウを活用し、より効果的、効率的なサービスの提供に努める

●職員の意識改革

- ・研修会等を通じて職員の意識啓発に努め、アセットマネジメント^{※2}のあり方やコスト意識の向上

※1 施設の建設から維持管理、解体費用に至るまでの生涯費用

※2 アセット(資産)を効率よくマネジメント(管理・運用)するという意味。公共施設等の安全性や利便性などのサービスレベルを確保するとともに、長寿命化や維持管理費の縮減を図り、次世代への財政負担を軽減することを目的とする。

2. 個別施設計画の達成による財政効果

本計画の方針を実施した場合、財政効果は以下のとおりとなり、厳しい状況が予想されます。このことから、更なる施設の統廃合、複合施設化、再配置を検討する必要があります。

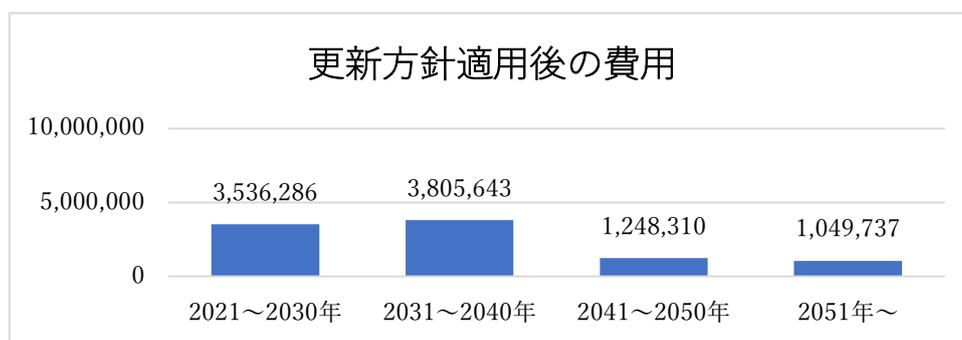
※維持、長寿命化の単価は大規模改修単価を採用し、検討中施設は建替単価、廃止を0円で計算



【単純更新費用】

(単位: 千円)

	2021～2030年	2031～2040年	2041～2050年	2051年～	合計
市民文化系施設	980,220	1,818,976	0	0	2,799,196
社会教育系施設	1,104,104	0	0	0	1,104,104
スポーツ・レクリエーション系施設	803,020	1,643,900	518,864	0	2,965,784
産業系施設	253,124	144,600	0	78,480	476,204
子育て支援施設	0	290,760	0	0	290,760
保健・福祉施設	688,954	549,140	557,503	0	1,795,597
医療施設	0	103,548	382,152	0	485,700
行政系施設	191,340	590,664	658,372	1,188,392	2,628,768
公園	51,322	0	0	0	51,322
その他	853,830	114,052	0	464,296	1,432,177
合計	4,925,913	5,255,640	2,116,892	1,731,168	14,029,612



【更新方針適用後の費用】

(単位: 千円)

	2021～2030年	2031～2040年	2041～2050年	2051年～	合計	削減額
市民文化系施設	602,108	1,136,860	0	0	1,738,968	-1,060,229
社会教育系施設	690,065	0	0	0	690,065	-414,039
スポーツ・レクリエーション系施設	803,020	1,591,140	288,258	0	2,682,418	-283,366
産業系施設	158,203	90,375	0	49,050	297,628	-178,577
子育て支援施設	0	149,785	0	0	149,785	-140,974
保健・福祉施設	688,954	305,078	309,724	0	1,303,756	-491,842
医療施設	0	64,718	238,845	0	303,563	-182,138
行政系施設	119,588	404,325	411,483	742,745	1,678,140	-950,628
公園	0	0	0	0	0	-51,322
その他	474,350	63,362	0	257,942	795,654	-636,523
合計	3,536,286	3,805,643	1,248,310	1,049,737	9,639,975	-4,389,637

3. 本計画の推進体制

(1) 推進方針

今後、総合管理計画の方針や本計画における各施設の方向性に基づき、個別施設ごとに具体的な取り組みを行います。事務的な整理や整備手法などの検討や具体的な対策の実施にあたっては、対象施設に関連する町民・施設利用者・関係団体等との協議を行い、十分な調整と合意形成を図りながら進めます。

また、長寿命化や複合施設化、予防・維持保全の推進を行う施設については、それぞれ修繕（改修）計画を策定し、実際の事業実施に際しては、財政状況との整合性を図り財政負担の平準化を図ります。

なお、対策（方向性）が「維持」「検討中」となっている施設においても、建物の残寿命が短いものや社会情勢や町民ニーズの変化により施設の在り方を考慮するものについては、施設の方向性を見直しや対策を検討します。

(2) 取り組み体制

計画の実施においては、総務課企画財政室を事務局とし、課長・室長会議や事務事業評価会議を通じて、全庁的に意見や課題を集約、共有を図り総合的・戦略的に取り組みます。

また、個別施設計画等に変更があれば、公共施設等総合管理計画など、上位計画との整合性を図るため随時見直しを行います。

中川町 個別施設計画

令和3年3月作成

〒098-2892 北海道中川郡中川町字中川 337 番地

【総務課企画財政室】

Tel 01656-7-2819

Fax 01656-7-2594